

当院で診療を受けられた患者さん・ご家族様へ
臨床研究へのご協力をお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しています。この研究では、普段の診療で得られた情報を使用させていただくものです。この研究のために、新たに診察や検査などを行うことはありません。以下の情報を研究に用いられたくないとお考えの患者さんまたはご家族の方は、遠慮なくお申し出ください。お申し出いただいた患者さんの情報は使用いたしません。ただし、学会や学術誌等で研究成果が公表された後のお申し出については、情報を削除できない可能性があります。また、研究への参加にご協力いただけない場合でも、患者さんに不利益が生じることは一切ありません。

頭頸部扁平上皮癌に対する weekly cisplatin 併用化学放射線療法の有効性と早期・
晩期有害事象に関する検討

1. 対象となる患者さん

2007年から2023年の期間に当院耳鼻咽喉・頭頸部外科で頭頸部扁平上皮癌に対して治療された患者さん

2. 研究責任者

奈良県立医科大学附属病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科 西村 在

3. 研究の目的と意義

頭頸部癌に対する化学放射線同時併用療法が放射線単独療法に比べて生存率を向上させるといわれており、シスプラチンという抗癌剤を併用した化学放射線療法は標準治療の一つとされています。シスプラチンの投与方法として高用量を3週間に1回投与方法が標準治療とされていますが、毒性が強いなど問題があります。最近では低用量を毎週1回投与方法が有用であると考えられ汎用されるようになってきています。

この研究は、カルテ情報を解析し、低用量シスプラチン併用化学放射線療法の治療効果と有害事象を明らかにすることを目的としています。この研究の成果は、治療による有害事象の軽減に繋がることが期待されます。

4. 研究の方法

5. に示す情報を対象の患者さんのカルテから収集し、治療による生存率や有害事象の発生割合を算出します。

5. 使用する情報

診療情報：診断名・年齢・性別・発生部位・病期・血液検査結果・生存期間・再発までの期間・症状の記録など

6. 情報の管理責任者

奈良県立医科大学附属病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科 西村 在

7. 研究期間

研究機関長の実施許可日～2029年3月31日

8. 個人情報の取り扱い

対象となる患者さんの個人情報は厳重に管理し、利用する情報等からはお名前や住所等、個人を特定できる情報は削除し、研究番号に置き換えて使用します。また、研究成果を学会や学術誌等で公表する際も個人を特定する情報は公表しません。

9. お問い合わせ先

奈良県立医科大学附属病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科 西村 在

住所：奈良県橿原市四条町 840 番地

電話：0744-22-3051